

B S 山 口 発 第 2 2 号
令和2年(2020年)11月4日

各団委員長 様

日本ボーイスカウト山口県連盟
理事長 友 田 宏 幸

スカウト活動における新型コロナウイルス感染の対応について（通知）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素よりボーイスカウト運動の振興推進につきまして、格別の御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスについては、現在「緊急事態宣言」が解除され、徐々に感染者数は減少傾向にあり、国を挙げて経済対策にシフトした方向性も示されているところであります。

しかしながら、山口県内では、感染者数が増加していることも周知のとおりであり、今後とも予断を許さない状況にあります。

山口県連としては、この状況を踏まえた上で、日本連盟の方針に則り、感染拡大のリスクを可能な限り低減させながら下記の方針により活動を進めることといたします。

どうか、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

- スカウトの安全を第一に考えた活動を行うことを原則とする。
- 宿泊を伴う活動（キャンプや舎営など）は、基本的に当面自粛するものとする。
（ただし日連方針に鑑み、一つのテントに一人のスカウトのみの幕営や、スペースを十分に取った舎営を行うことなどで対応するなどの配慮がある場合はその限りでない）
- 「3つの密」を避ける原則の下、地域の蔓延の状況などを考慮した上で、各団の判断により、スカウト活動を行う。
- 各団において、スカウトの保護者にも十分な説明を行い、スカウト活動の推進に理解と協力を得るようにする。